

令和7年度 第13回 県政インターネットモニターアンケート（疾病対策課、健康増進課、福祉長寿政策課）

※表の中の「n」は、各設問の回答者総数を示す。

回答者数：451人（回答率：87.7%）			
	カテゴリー名	回答者数	%
性別	男性	183	40.6%
	女性	266	59.0%
	その他	2	0.4%
年代	10代	6	1.3%
	20代	37	8.2%
	30代	33	7.3%
	40代	79	17.5%
	50代	126	27.9%
	60代	90	20.0%
	70代	61	13.5%
	80代	19	4.2%
住所	賀茂	3	0.7%
	東部	139	30.8%
	中部	166	36.8%
	西部	142	31.5%
	県外	1	0.2%
職業	自営業	34	7.5%
	会社員	149	33.0%
	公務員	14	3.1%
	パート・内職従事者	93	20.6%
	学生	29	6.4%
	無職	115	25.5%
	その他	17	3.8%

○がん検診に関する意識調査

問1（回答数1） n=451			
	人	%	
1 ある	349	77.4%	
2 ない	102	22.6%	

問1-2（回答数1） n=349			
	人	%	
1 過去1年以内に受けた	153	43.8%	
2 過去1年～2年以内に受けた	52	14.9%	
3 過去2年より前に受けたことがある	72	20.6%	
4 受けたことがない	72	20.6%	

問1-2-2（回答数1） n=277			
	人	%	
1 市町が行うがん検診	113	40.8%	
2 職場におけるがん検診（定期検診、補助を受けての人間ドック等、被扶養者としての家族検診等）	122	44.0%	
3 全額自費での検診	32	11.6%	
4 その他（自由記載）	7	2.5%	

問1-3（回答数1） n=349			
	人	%	
1 過去1年以内に受けた	148	42.4%	
2 過去1年～2年以内に受けた	23	6.6%	
3 過去2年より前に受けたことがある	37	10.6%	
4 受けたことがない	141	40.4%	

問1-3-2（回答数1） n=208			
	人	%	
1 市町が行うがん検診	99	47.6%	
2 職場におけるがん検診（定期検診、補助を受けての人間ドック等、被扶養者としての家族検診等）	87	41.8%	
3 全額自費での検診	12	5.8%	
4 その他（自由記載）	8	3.8%	
5 覚えていない	2	1.0%	

問1-4（回答数1） n=349			
	人	%	
1 過去1年以内に受けた	156	44.7%	
2 過去1年～2年以内に受けた	30	8.6%	
3 過去2年より前に受けたことがある	63	18.1%	
4 受けたことがない	100	28.7%	

問1-4-2（回答数1） n=249			
	人	%	
1 市町が行うがん検診	103	41.4%	
2 職場におけるがん検診（定期検診、補助を受けての人間ドック等、被扶養者としての家族検診等）	95	38.2%	
3 全額自費での検診	42	16.9%	
4 その他（自由記載）	8	3.2%	
5 覚えていない	1	0.4%	

問1-5（回答数1） n=349			
	人	%	
1 過去1年以内に受けた	98	28.1%	
2 過去1年～2年以内に受けた	50	14.3%	
3 過去2年より前に受けたことがある	46	13.2%	
4 受けたことがない	35	10.0%	
5 男性、その他	120	34.4%	

問1-5-2（回答数1） n=194			
	人	%	
1 市町が行うがん検診	85	43.8%	
2 職場におけるがん検診（定期検診、補助を受けての人間ドック等、被扶養者としての家族検診等）	83	42.8%	
3 全額自費での検診	21	10.8%	
4 その他（自由記載）	3	1.5%	
5 覚えていない	2	1.0%	

問1-6（回答数1） n=349			
	人	%	
1 過去1年以内に受けた	101	28.9%	
2 過去1年～2年以内に受けた	47	13.5%	
3 過去2年より前に受けたことがある	62	17.8%	
4 受けたことがない	19	5.4%	
5 男性、その他	120	34.4%	

問1-6-2（回答数1） n=210			
	人	%	
1 市町が行うがん検診	95	45.2%	
2 職場におけるがん検診（定期検診、補助を受けての人間ドック等、被扶養者としての家族検診等）	76	36.2%	
3 全額自費での検診	29	13.8%	
4 その他（自由記載）	9	4.3%	
5 覚えていない	1	0.5%	

問1-7（回答数複数回答可） n=349			
	人	%	
1 がん検診の対象年齢だったから	129	37.0%	
2 気になる症状があったから	41	11.7%	
3 職場の定期健康診断（人間ドック等を含む）の検診内容にあったから	141	40.4%	
4 市町の広報等にあったから	45	12.9%	
5 がん検診のお知らせが届いたから	101	28.9%	
6 かかりつけ医で受けることができたから	39	11.2%	
7 家族や友人に勧められたから	15	4.3%	
8 家族や友人の検診結果を聞いて不安になったから	8	2.3%	
9 費用が安かったから	43	12.3%	
10 その他（自由記載）	19	5.4%	

問1-8（回答数複数回答可） n=102			
	人	%	
1 受ける時間がないから	19	18.6%	
2 健康状態に自信があり必要性を感じないから	15	14.7%	
3 心配なときはいつでも医療機関を受診できるから	13	12.7%	
4 面倒だから	27	26.5%	
5 費用がかかるから	41	40.2%	
6 定期的に受ける必要性を感じないから	7	6.9%	
7 がんとは関係ない年齢だと思っているから	19	18.6%	
8 結果がこわいから	13	12.7%	
9 医療機関にかかっているから	9	8.8%	
10 実施場所が遠いから	2	2.0%	
11 その他（自由記載）	13	12.7%	

問2（回答数1） n=451			
	人	%	
1 そう思う	298	66.1%	
2 どちらかといえばそう思う	129	28.6%	
3 どちらともいえない	13	2.9%	
4 どちらかといえばそう思わない	4	0.9%	
5 そう思わない	4	0.9%	
6 わからない	3	0.7%	

問3（回答数1） n=266			
	人	%	
1 よく知っていて、実践している	51	19.2%	
2 知っているが、実践していない	59	22.2%	
3 名前を聞いたことがある	22	8.3%	
4 知らない	134	50.4%	

問4（回答数1） n=185			
	人	%	
1 よく知っていて、周囲の女性に実践を勧めている	8	4.3%	
2 知っているが、特に周囲の女性に実践は勧めていない	22	11.9%	
3 名前を聞いたことがある	26	14.1%	
4 知らない	129	69.7%	

問5（回答数1） n=451			
	人	%	
1 知っている	65	14.4%	
2 知らない	386	85.6%	

問6 (回答数複数回答可)	n=451	人	%
1 病院、診療所、検診機関等の医療機関	384	85.1%	
2 市町の公共施設 (保健センター、市役所・町役場等)	149	33.0%	
3 職場 (職場内の検診会場)	98	21.7%	
4 その他 (自由記載)	10	2.2%	
5 わからない	5	1.1%	

問7 (回答数複数回答可)	n=451	人	%
1 市町から送付される個別の郵便等	350	77.6%	
2 行政の広報誌	171	37.9%	
3 テレビ	185	41.0%	
4 新聞	107	23.7%	
5 ラジオ	54	12.0%	
6 街頭やイベントでの呼びかけ	62	13.7%	
7 職場、会合等での呼びかけ	106	23.5%	
8 ポスター・チラシ	95	21.1%	
9 インターネット	105	23.3%	
10 SNS (X (旧Twitter)、Facebook等)	111	24.6%	
11 その他 (自由記載)	10	2.2%	
12 わからない	7	1.6%	

○受動喫煙に関するアンケート

問1 (回答数1)	n=451	人	%
1 毎日吸っている	23	5.1%	
2 ときどき吸う日がある	4	0.9%	
3 以前は吸っていたが、今は吸っていない	80	17.7%	
4 吸わない	344	76.3%	

問1-2 (回答数複数回答可)	n=27	人	%
1 紙巻たばこ	14	51.9%	
2 加熱式たばこ※	19	70.4%	
3 その他 (自由記載)	0	0.0%	

問1-3 (回答数1)	n=27	人	%
1 やめたい	4	14.8%	
2 本数を減らしたい	13	48.1%	
3 やめたくない	6	22.2%	
4 わからない	4	14.8%	

問2 (回答数1)	n=451	人	%
1 紙たばこと同じくらい健康への影響がある	202	44.8%	
2 紙たばこより少ないが健康への影響がある	131	29.0%	
3 健康への影響はない	5	1.1%	
4 わからない	113	25.1%	

問3 (回答数複数回答可)	n=451	人	%
1 学校	14	3.1%	
2 病院・診療所	8	1.8%	
3 官公庁施設	13	2.9%	
4 スーパー・小売店	74	16.4%	
5 飲食店	118	26.2%	
6 ホテル・旅館	39	8.6%	
7 パチンコ店やゲームセンター等の娯楽施設	38	8.4%	
8 公園	65	14.4%	
9 運動施設	12	2.7%	
10 駅・バスターミナル・空港	101	22.4%	
11 職場	47	10.4%	
12 家庭	44	9.8%	
13 路上	238	52.8%	
14 その他 (自由記載)	31	6.9%	
15 受動喫煙に遭っていない	82	18.2%	

問4 (回答数複数回答可)	n=451	人	%
1 多くの方が利用する施設で屋内が原則禁煙	339	75.2%	
2 喫煙を行う場合の周囲の状況への配慮義務	195	43.2%	
3 喫煙する場所の標識掲示義務	183	40.6%	
4 喫煙室におけるたばこの煙の流出防止にかかる技術的基準の規定※	80	17.7%	
5 喫煙場所への20歳未満の立入禁止	125	27.7%	
6 飲食店での店内の喫煙可否の標識掲示義務	179	39.7%	
7 すべて知らない	59	13.1%	

問5 (回答数1)	n=451	人	%
1 増えた	17	3.8%	
2 変わらない	116	25.7%	
3 減った	194	43.0%	
4 わからない	124	27.5%	

問6 (回答数1)	n=451	人	%
1 考慮している	243	53.9%	
2 考慮するときもある	127	28.2%	
3 考慮していない	81	18.0%	

問6-2 (回答数1)	n=370	人	%
1 喫煙可能な店	11	3.0%	
2 禁煙の店	292	78.9%	
3 分煙されている店	65	17.6%	
4 わからない	2	0.5%	

問7 (回答数1)	n=451	人	%
1 ある	283	62.7%	
2 ない	168	37.3%	

問8 (回答数1)	n=451	人	%
1 参考にする	379	84.0%	
2 参考にしない	72	16.0%	

○認知症に関する意識調査

問1 (回答数1)	n=451	人	%
1 認知症になっても、できないことを自ら工夫して補いながら、今まで暮らしてきた地域で、今までどおり自立的に生活できる	62	13.7%	
2 認知症になっても、医療・介護などのサポートを利用しながら、今まで暮らしてきた地域で生活している	153	33.9%	
3 認知症になると、身の回りのことができなくなり、介護施設に入ってサポートを利用することが必要になる	120	26.6%	
4 認知症になると、暴言、暴力など家族や周りの人に迷惑をかけてしまうので、今まで暮らしてきた地域で生活することが難しくなる	51	11.3%	
5 認知症になると、症状が進行していき、何もできなくなってしまう	30	6.7%	
6 わからない	21	4.7%	
7 その他 (自由記載)	14	3.1%	

問2 (回答数複数回答可)	n=451	人	%
1 認知症は高齢者だけがなるものである	13	2.9%	
2 認知症は薬を飲むことで完治する	12	2.7%	
3 認知症の行動・心理症状の一つとして「幻覚」や「妄想」等の症状がでることがある	330	73.2%	
4 人の名前をとっさに思い出せないのは認知症による物忘れである	60	13.3%	
5 認知症になると、計画を立てたり段取りをしたりすることに支障がでることがある	332	73.6%	
6 上記のいずれにも正しいものがない	47	10.4%	

問3 (回答数1)	n=451	人	%
1 ある	303	67.2%	
2 ない	91	20.2%	
3 わからない	57	12.6%	

問3-2 (回答数複数回答可)	n=303	人	%
1 家族の中に認知症の人がいる (いた)	171	56.4%	
2 親しい知人又は親戚の中に認知症の人がいる (いた)	94	31.0%	
3 近所付き合いの中で、認知症の人と接したことがある	74	24.4%	
4 街中などで、たまたま認知症の人を見かけたことがある	26	8.6%	
5 仕事を通じて、認知症の人と接したことがある	79	26.1%	
6 わからない	1	0.3%	
7 その他 (自由記載)	8	2.6%	

問4 (回答数1)	n=451	人	%
1 同居家族の介護経験あり	104	23.1%	
2 別居家族の介護経験あり	68	15.1%	
3 介護経験なし	279	61.9%	

問5 (回答数1)	n=451	人	%
1 ある	63	14.0%	
2 ない	378	83.8%	
3 わからない	10	2.2%	

問6 (回答数複数回答可)	n=451	人	%
1 地域包括支援センター	298	66.1%	
2 市役所、町役場の高齢者福祉や介護保険の担当課	225	49.9%	
3 民生委員・児童委員	47	10.4%	
4 地域の認知症カフェ	29	6.4%	
5 かかりつけ医	213	47.2%	
6 専門の医療機関	185	41.0%	
7 認知症に対応した施設	141	31.3%	
8 認知症コールセンター (電話相談)	52	11.5%	
9 わからない	29	6.4%	
10 その他 (自由記載)	10	2.2%	

問7 (回答数複数回答可)	n=451	人	%
1 どのような医療や介護を受けたいか希望を書き記す	275	61.0%	
2 どのような医療や介護を受けたいか希望を周囲の人に伝える	240	53.2%	
3 信頼できるかかりつけ医を見つける	209	46.3%	
4 自分に代わって意思決定してくれる人を決める	223	49.4%	
5 人生の最期をどこで迎えたいかを決める	216	47.9%	
6 自分の遺産をどう処分するかを決める	206	45.7%	
7 わからない	21	4.7%	
8 その他 (自由記載)	12	2.7%	

問8 (回答数1)		n = 451	人	%
1	ある	98	21.7%	
2	ない	353	78.3%	

問9 (回答数1)		n = 451	人	%
1	そう思う	22	4.9%	
2	どちらかと言えばそう思う	87	19.3%	
3	どちらとも言えない	203	45.0%	
4	どちらかと言えばそう思わない	94	20.8%	
5	そう思わない	45	10.0%	

問10 (回答数1)		n = 451	人	%
1	そう思う	6	1.3%	
2	どちらかと言えばそう思う	48	10.6%	
3	どちらとも言えない	225	49.9%	
4	どちらかと言えばそう思わない	118	26.2%	
5	そう思わない	54	12.0%	

問11 (回答数複数回答可)		n = 451	人	%
1	県民全体が正しい知識と理解を深めること	186	41.2%	
2	相談できる窓口・体制が充実すること	304	67.4%	
3	認知症に関する地域資源の情報があること	149	33.0%	
4	通いの場等が充実していること	164	36.4%	
5	専門の医療機関が充実していること	212	47.0%	
6	住み慣れた自宅で生活できるように、在宅医療、介護などのサポートが利用できること	252	55.9%	
7	認知症対応型共同生活介護（グループホーム）等、施設が選択できること	166	36.8%	
8	認知症の人同士・介護者同士が交流できる機会や場所があること	129	28.6%	
9	緊急時に、家族に代わって介護できる人や施設が確保できること	216	47.9%	
10	認知症の人や介護者が仕事を続けるための支援があること	161	35.7%	
11	行方不明のおそれがある人の事前登録制度や行方不明者が発生した場合の市町間の情報共有体制があること	135	29.9%	
12	地域で見守る体制づくりができること	152	33.7%	
13	成年後見制度などの利用等、権利擁護のための支援があること	115	25.5%	
14	認知症の人が物を壊してしまった場合等に備えるための損害賠償保険の加入支援があること	97	21.5%	
15	わからない	10	2.2%	
16	その他（自由記載）	13	2.9%	

問12 (回答数複数回答可)		n = 451	人	%
1	正しい知識と理解を深めること	343	76.1%	
2	孤立しないように、あいさつや声かけ、話し相手や相談相手になること	205	45.5%	
3	日常生活の中で、見守りや安否確認をすること	242	53.7%	
4	日常生活のちょっとした外出（買い物やゴミ出しなど）の手助けをすること	161	35.7%	
5	通院の送迎や付き添いをすること	109	24.2%	
6	緊急時に、相談窓口や緊急連絡先に連絡すること	160	35.5%	
7	地域の活動参加時に、配慮したり手助けをしたりすること	109	24.2%	
8	職場の同僚として接する機会がある時に、配慮したり手助けをしたりすること	69	15.3%	
9	道で迷ったり困っていたりするところを見かけた場合、声かけや警察等への連絡をすること	215	47.7%	
10	行方不明のメール配信があった場合、できる範囲で捜索に協力すること	93	20.6%	
11	わからない	21	4.7%	
12	その他（自由記載）	11	2.4%	